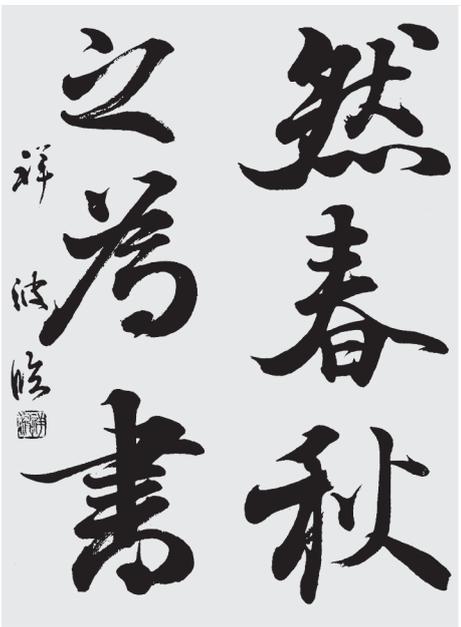


半折 ½横

師範正 小川 玉燐

落筆高く、深みのある線で、存在感豊かな作品。書く楽しみが伝わってくる。構成など作品創りに長けた、見せ場のしつかりとした作品である。墨色や線種も増やし、小川ワールドを期待している。



半紙規定

成家 小村 佳将

思い切りのよい筆捌きとリズムに乗った筆勢、迷いのない骨力のある線に魅力を感じる。自己の書風の確立のためには、文房四宝の拘りもほしいところ。出来ることから始めよう。

半紙随意

師範正 白石 青桃

自然な潤渇の変化と文字の大小、大胆な余白や静と動の構成など筆が淀みなく動き、や、字粒の大きさも気にはなるが、それを包括するほどの情熱を感じる作品。次回も期待。

半紙随意(臨書)

師範 豊嶋 祥波

原帖を観察し、筆圧の変化や点画の流れを意識し、明るく暢やかに書けています。文房四宝にも拘りが見られ、さわやかにして渋さの残る線質が程よい緊張感を漂わせている快作。

若葉
琴葉

白梅
小五 前田 玲奈

ピア
あやめ

躍進
二年 小山 心優

祈願
好井 彩和

白梅
五年 田嶋 伊空

光
森 小夏

の年
小山 心優

躍進
中三 片山 咲帆

若葉
六年 森田 織江

平和
健翔

とら
たなか かい

山口 琴葉
小六 準二段
とても素直な線
でお手本をよく
見て、丁寧に
書いています。
今後は名前の練
習にも力を入れ
るとさらに良
くなると思います。

前田 玲奈
小五 五段
半紙いっぱい
に元気がよく堂々と
書けましたね。
名前もとても上
手です。さらに
上段位を目指し、
これからが
ばってください。

森 小夏
小三 2級
お手本をよくみ
てとてもしようと
ずに書けました
ね。名前もしつ
かりと書いてい
てすばらしい。
これからが
ばってください。

田中 珂伊
小一 準6級
ほんしいっぱい
にげんきのよい
とらがかけてま
したね。なまえ
もすばらしい。
れいわ四年のと
らどし、よい年
になりますように。

好井 彩和
中一 六段
名前までよく練
習の出来た伸び
やかで明るい作
品です。勉強や部
活との両立は大
変だと思いま
すが、特待生を
目指して下さいね。

田嶋 伊空
小五 準五段
大人顔負けのし
つかりとした筆
づかいでバラ
ンヌよく書いて
います。さすが
位有段者の作
品です。今後
に期待大です。

森田 織江
小六 準六段
明るくすっきり
とした線とど
も伸びやかに書
けています。書
き始めから名前
までの完成度
が見事です。今
更に期待します。

大坪 健翔
小四 準初段
どうどうとした
思い切りのよい
線で元気がよく
書いています。形
バランスがよく
しつかりと練習
のできた作品
です。

学生部条幅 (1/4)

中二 特待生 小山 心優

田中 珂伊
小一 準6級

硬筆部最優秀作品

(11月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級
氏名
しらせたいもの
と、見つけたこ
とを、文しように
かきましよう。
ふじ田 ヌキ

段級
氏名
和紙を作るぎじゆつは、世
界にほこれる無形文化い
さんになりました。生活の
中で使ってみませんか。
江島 悠莉

段級
氏名
適切に引用し、出典を示す場合
を除いて、著作物を使うとき
は、作った人の許可が必要で
す。許可なしに無断で使用し
たり、変えたりしてはいけ
ません。
前田 結菜

段級
氏名
四五歳の頃、父と私だけで暮らす
時期が二、三年あった。たつた二人の
日々である。仕事から帰った後の
父、休日の父に、まわりつき、家の
中でも父の後をくついで回った。
木村 瑛菜

段級
氏名
みの回りのおかし
の空きばこで、馬
のおもちやを作る
ことができません。
おか本 あん

段級
氏名
よりよい学校生活のために、新
たにしてみたいことや、解決
したい身近な課題を見つけま
しよう。その中からクラスで一
つを選び、議題を決めましよう。
横田 せいら

段級
氏名
適切に引用し、出典を示す場合
を除いて、著作物を使うとき
は、作った人の許可が必要で
す。許可なしに無断で使用し
たり、変えたりしてはいけ
ません。
桃坂 真由

書 誼
段級
氏名
菊花薫る季節、春の便勝のど、春
先日は大変結構な食事、ありがたう、い
ました。心よりうれしうお礼です。ゆづり
した時間の中で、普段はできない話もたくさん
す。このとき、楽しいひと時となりました。
またの機会に是非お返しをさせていただきます。
風が冷たく感じる季節、どうぞお身体に
お気を付けてお過ごしくださいませ。

段級
氏名
なつとうは、むした大豆
にナットウキンをくわ
え、あたたかい場所に
日近くおいて作ります。
三年 二番 瀬太陽

段級
氏名
よりよい学校生活のために、新
たにしてみたいことや、解決
したい身近な課題を見つけま
しよう。その中からクラスで一
つを選び、議題を決めましよう。
藤本 彩花

段級
氏名
四五歳の頃、父と私だけで暮らす
時期が二、三年あった。たつた二人の
日々である。仕事から帰った後の
父、休日の父に、まわりつき、家の
中でも父の後をくついで回った。
藤木 美羽

段級
氏名
南米沖のイースター島は巨大なモア
イ像で知られる。住民は像の運搬に
木材を使ったはずだが、森はその後
すっかり消失した。ネズミによる食害
か、それとも住民が乱伐したせいか。
齋藤 一二美

藤田 さき
小一 6級
お手本をよくみてしつかりとおけいこのできたりっぱなさくひんです。これからもこのちようしでがんばってくださいね。

岡本 あん
小二 準5級
ペンをしようずにつかて、さいしよから名前までとてじようずにかけています。よくれんしゆうができています。

一番ヶ瀬太陽
小三 2級
書き始めから名前まで集中力を切らさず、しつかりと書けた作品です。この調子でさらに上の級を目指してがんばってね。

江島 悠莉
小四 2級
漢字と平仮名のバランスが良く、一字一字ていねいに形よく書けています。名前もすばらしい。今後さらにも期待大です。

横田 せいら
小五 準5段
ペンを上手に使つて、書き始めから名前まで集中し、バランス良く書けています。さすが上位有段者の作品。期待大です。

藤本 彩花
小五 準5段
明るくすつきりとした線に魅力を感じます。漢字と平仮名のバランスも良く、安定感が見事。さらに上位を目指して下さい。

前田 結菜
小六 六段
さすが最優秀の常連の作品です。ペンの使い方、お手本の見方ともにはばらしい。今後は、指の力を少し抜くと更に良くなります。

桃坂 真由
小六 四段
明るく、伸びやかな線で、漢字と平仮名をバランス良くまとめ、た点が見事です。さらに上位を目指し頑張ってください。期待大。

藤木 美羽
中学 特待生
しつかりとしたペン捌きで、字形、バランスともに見事な作品です。さすが、特待生。是非、一般部へも挑戦しましょう。

木村 瑛菜
中学 特待生
伸びやかな線と形・バランスともに見事な作品。日頃の練習の成果はしつかりと作品に表れています。一般部への挑戦も見事!

小野 麗華
一般 師範正
優しい音楽が流れてくるような美しく、明るい作品です。今後は行の中心に気をつけられるとさらに完成度があがると思います。

齋藤 一二美
一般 師範
力みのない自然なペン捌きで、楷書作品を纏められた点は見事。この調子で、少しお手本から離れ、自己のリズムの確立を。